

契約医給付に参加する医師 参加身分別に	表 1.0 連邦/保険医協会/計画地域 指定日:
--------------------------------------	---

Lf.No.	医師グループ	参加医師			契約医			パートナー医師 1)		被用者医師		権限委任された医師	
		合計 実数	前年比較 %	女性 実数	合計 実数	前年比較 %	女性 実数	合計 実数	女性 実数	合計 実数	女性 実数	合計 実数	女医 実数
	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
1	一般医												
2	専門医でない医師												
3	麻酔												
4	眼科												
5	外科												
6	産婦人科												
7	耳鼻咽喉												
8	皮膚												
9	内科												
10	小児科	下記の数字は表示方法(小数点など)を示している											
11	小児&若年者精神科	99 999	99.9	9 999	99.9	99.9	99 999	9 999	9 999	9 999	9 999	9 999	9 999
12	臨床検査												
13	肺疾患												
14	口顎顔面外科												
15	神経科/精神科												
16	神経外科												
17	整形外科												
18	病理												
19	精神療法医師												
20	放射線/放射線診断												
21	核医学												
22	泌尿器												
23	他の医師グループ 2)												
24	医師グループ合計												
25	内訳: 家庭医の医師												
26	専門医(家庭医専門医を除く)												

1) 社会法典V § 101 (1) 4文による
2) 以下のものを含む: 労働医学、理学及びリハビリ医学、公衆衛生、生化学、人類遺伝、臨床薬理、薬理、理学療法、法医学、スポーツ医学、輸液医学の医師

契約医給付に参加する医師で 重点領域称号の標榜資格を有する(専門医のSubspecialtyに相当する資格)	表 1.1 連邦地域/KV/計画地区 指定日:
---	--

Lf.No.	医師グループ	参加医師			契約医			パートナー医師 1)		被用者医師		権限委任された医師	
		合計 4+7+9+11列 実数	前年比較 %	女性 実数	合計 実数	前年比較 %	女性 実数	合計 実数	女性 実数	合計 実数	女性 実数	合計 実数	女医 実数
	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
1	外科												
2												
3												
4												
5	耳鼻咽喉科												
6												
7												
8												
9	内科												
10												
11												
12												
13	小児科												
14												
15												
16												
17	整形外科												
18												
19												
20												
21	病理												
22												
23												
24	放射線/放射線診断												
25												
26												

1) 社会法典V § 101 (1) 4文による

契約医給付に従事する外国人医師

連邦/保険医協会/計画地域
指定日:

	医師グループ	EU 諸国									欧州の他の諸国	欧州以外の国	外国医師の合計
		ベネルクス	オランダ	フランス	ギリシャ	英国	イタリア	スペイン	その他	合計			
	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
1	一般医												
2	専門医でない医師												
3	麻酔												
4	眼科												
5	外科												
6	産婦人科												
7	耳鼻咽喉												
8	皮膚												
9	内科												
10	小児科												
11	小児&若年												
12	臨床検査												
13	肺疾患												
14	口顎顔面外科												
15	神経/精神												
16	神経外科												
17	整形外科												
18	病理												
19	精神療法医師												
20	放射線/放射線診断												
21	核医学												
22	泌尿器												
23	他の医師グループ 2)												
24	医師グループ合計												
25	内訳: 家庭医の医師												
26	専門医(家庭医専門医を除く)												

1) 社会法典V § 101 (1) 4文による
2) 以下のものを含む: 労働医学、理学及びリハビリ医学、公衆衛生、生化学、人類遺伝、臨床薬理、薬理、理学療法、法医学、スポーツ医学、輸液医学の医師

契約医の年齢構成

連邦/保険医協会/計画地域
指定日:

	医師グループ	34歳まで		35～39		40～49		50～59		60～65		65歳以上	
		医師数	%	医師数	%	医師数	%	医師数	%	医師数	%	医師数	%
	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
1	一般医												
2	専門医でない医師												
3	麻酔												
4	眼科												
5	外科												
6	産婦人科												
7	耳鼻咽喉												
8	皮膚												
9	内科												
10	小児科												
11	小児&若年												
12	臨床検査												
13	肺疾患												
14	口顎顔面外科												
15	神経/精神												
16	神経外科												
17	整形外科												
18	病理												
19	精神療法医師												
20	放射線/放射線診断												
21	核医学												
22	泌尿器												
23	他の医師グループ 2)												
24	医師グループ合計												
25	内訳: 家庭医の医師												
26	専門医(家庭医専門医を除く)												

1) 社会法典V § 101 (1) 4文による

2) 以下のものを含む: 労働医学、理学及びリハビリ医学、公衆衛生、生化学、人類遺伝、臨床薬理、薬理、理学療法、法医学、スポーツ医学、輸液医学の医師

契約医の地域分布

指定日:

	保険医協会 【訳者注:州の数16より多い】	家庭医給付*			専門医給付			総ての給付		
		専門医と非専門医の家庭医、 内科医、小児科医			総ての専門医 列1を除く			契約医総数(列 1+4)		
		医師数	前年比 %	給付割合%	医師数	前年比 %	給付割合%	医師数	前年比 %	給付割合%
0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
1	Bayerns									
2	Berlin									
3	Brandenburg									
4	Bremen									
5	Hamburg									
6	Hessen									
7	Koblenz									
8	Mecklenburg-Vorpommer									
9	Niedersachsen									
10	Nordbaden									
11	Nordrhein	99 999	99,9	99,9	99 999	99,9	99,9	99 999	99,9	99,9
12	Nord-Württemberg									
13	Pfalz									
14	Rheinhausen									
15	Saarland									
16	Sachsen									
17	Sachsen-Anhalt									
18	Schleswig-Holstein									
19	Südbaden									
20	Südwürttemberg									
21	Thüringen									
22	Trier									
23	Westfalen-Lippe									
24	連邦の合計									

*家庭医給付のための確定に基づく

共同診療所の医師

連邦/保険医協会/計画地域
指定日:

	医師グループ	契約医			パートナー 医師 ¹⁾ 数	被用者医師 数	医師数 列 1+4+5	共同診療の割合(1列の中の)			
		医師数	前年比 %	全契約医中 の割合%				配偶者/親族		親族でない	
								数	前年比 %	数	前年比 %
0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
1	一般医										
2	家庭医【非専門医】										
3	麻酔科医										
4	眼科医										
5	外科医										
6	耳鼻咽喉科医										
7	産婦人科医										
8	皮膚科医										
9	内科医										
10	小児科医										
11	小児若年精神科医	99 999	99.9	99.9	9 999	9 999	99 999	99 999	99.9	99 999	99.9
12	臨床検査医										
13	肺医【呼吸器】										
14	口-顎-顔面外科										
15	神経科医/精神科医										
16	神経外科医										
17	整形外科医										
18	病理医										
19	医師精神療法士										
20	放射線診断医師										
21	核医学医師										
22	泌尿器科医										
23	他の医師グループ ²⁾										
24	医師グループ合計										
25	内訳:家庭医として従事する医師										
26	専門医(一般医学専門医は除く)										
Nachrichtl.: 診療所数		9 999	その中で複数の専門科を包括するもの: 9 999					9 999	9 999		

1) 社会法典V § 101(1)4文による

2) 以下のものを含む:労働医学、理学及びリハビリ医学、公衆衛生、生化学、人類遺伝、臨床薬理、薬理、理学療法、法医学、スポーツ医学、輸液医学の医師

院外医師(Belegarzt)の資格を有する医師

連邦/保険医協会/計画地域
指定日:

	医師グループ	院外医師			院外医師用のベッド					
		数	前年比 %	全契約医中 の割合 %	10床まで		10～20床		20床以上	
					数	前年比 %	数	前年比 %	数	前年比 %
0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
1	一般医									
2	家庭医【非専門医】									
3	麻酔科医									
4	眼科医									
5	外科医									
6	耳鼻咽喉科医									
7	産婦人科医									
8	皮膚科医									
9	内科医									
10	小児科医									
11	小児若年精神科医	99 999	99.9	99.9	9 999	99.9	99 999	99.9	99 999	99.9
12	臨床検査医									
13	肺医【呼吸器】									
14	口－顎－顔面外科									
15	神経科医/精神科医									
16	神経外科医									
17	整形外科医									
18	病理医									
19	医師精神療法士									
20	放射線診断医師									
21	核医学医師									
22	泌尿器科医									
23	他の医師グループ ¹⁾									
24	医師グループ合計									
25	内訳:家庭医として従事する医師									
26	専門医(一般医学専門医は除く)									

1) 以下のものを含む:労働医学、理学及びリハビリ医学、公衆衛生、生化学、人類遺伝、臨床薬理、薬理、理学療法、法医学、スポーツ医学、輸液医学の医師

契約医の報告年における参加と退去

連邦/保険医協会/計画地域
指定日:

	医師グループ	参加					退去			
		開業の開始			変更		開業の終了			
		医師数		変化 %	参加総数中 の割合 %	保険医協会 内の数	保険医協会 外の数	医師数		変化 %
		年/半年	年/半年					年/半年	年/半年	
0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
1	一般医									
2	家庭医【非専門医】									
3	麻酔科医									
4	眼科医									
5	外科医									
6	耳鼻咽喉科医									
7	産婦人科医									
8	皮膚科医									
9	内科医									
10	小児科医									
11	小児若年精神科医	99 999	99999	99.9	99.9	99 999	99 999	99 999	99 999	99.9
12	臨床検査医									
13	肺医【呼吸器】									
14	口-顎-顔面外科									
15	神経科医/精神科医									
16	神経外科医									
17	整形外科医									
18	病理医									
19	医師精神療法士									
20	放射線診断医師									
21	核医学医師									
22	泌尿器科医									
23	他の医師グループ ¹⁾									
24	医師グループ合計									
25	内訳:家庭医として従事する医師									
26	専門医(一般医学専門医は除く)									

1) 以下のものを含む:労働医学、理学及びリハビリ医学、公衆衛生、生化学、人類遺伝、臨床薬理、薬理、理学療法、法医学、スポーツ医学、輸液医学の医師

Anlage 2.1

家庭医*給付に対する計画表							
保険医協会: []				計画地域: []			
計画地域の住民: []							
医師グループ	給付度	前年比	契約医	被用者医師	医師総数(3+4 列)	その中で: 共同 診療所の医師	医師1人1年の 症例
	%	%	数	数	数	数	数
列番号 0	1	2	3	4	5	6	7
家庭医給付							
内科医							
小児科医							
合計					

補足情報:

権限委任(病院医師に開業医の権限を委任)された機関の数:

病院の数:

その内: 外来手術を届け出ている病院:

解説:

列-1: Anlage 4, 列-8 に相応する

列-3: Anlage 4, 列-4 に相応する、パートナー医師を除く

列-5: Anlage 4, 列-5 に相応する、1993.1.2.から1997.6.30.までの医師開業認可規則 § 16b(1)4文と関連する § 32による

列-7: 前年度の各医師の症例合計(保険医協会-報酬清算統計に対する配分基準リストによる義務給付)

*1995.12.31.までの一般医学給付に対する計画書("内科医"及び"小児科医"のZeilenは書き入れない)、
1996.01.01.からは家庭医給付の計画を使う

専門医給付に対する計画表

保険医協会: []

計画地域: []

計画地域の住民: []

医師グループ	給付度	前年比	契約医	被用者医師	医師総数(3+4列)	その中で: 共同診療所の医師	医師1人1年の症例	Ermächtigte Ärzte 開業認可規則 § 31/31a
	%	%	数	数	数	数	数	数
0	1	2	3	4	5	6	7	8
麻酔科医								
眼科医								
外科医								
婦人科医								
耳鼻咽喉科医								
皮膚科医								
内科医								
小児科医								
神経科医								
整形外科医								
精神療法士								
放射線科医								
泌尿器科医								
合計						

補足情報:

権限委任(病院医師に開業医の権限を委任)された機関の数:

病院の数:

解説:

列-1: Anlage 4, 列-8 に相応する

列-3: Anlage 4, 列-4 に相応する、パートナー医師を除く

列-4: Anlage 4, 列-5 に相応する、1993.1.2.から1997.6.30.までの医師開業認可規則 § 16b(1)4文と関連する § 32による

列-7: 前年度の各医師の症例合計(保険医協会-報酬清算統計に対する配分基準リストによる義務給付)

精神療法士の医師グループは医師需要計画指針の第3章及び社会法典V § 101(4)で定義されている; 心理学精神療法士ならびに小児-若年者精神療法士の職業は専門医と同等に扱われる。

精神療法士の給付度を確定するための計画表

保険医協会： []

この表の翻訳は省略した

Zuordnung der Planungsbereiche zu den Kreistypen des BBR vom 8. Juli 1997

Anlage 3.1
der Bedarfsplanungs-
richtlinie Ärzte
Blatt 1

Kreis- typ	Planungsbereich	Kreis- typ	Planungsbereich
2	Aachen	1	Berlin-Prenzlauer Berg
1	Aachen, Stadt	1	Berlin-Reinickendorf
6	Ahrweiler	1	Berlin-Schöneberg
6	Aichach-Friedberg	1	Berlin-Spandau
7	Alb-Donau-Kreis	1	Berlin-Steglitz
6	Altenburger Land	1	Berlin-Tempelhof
6	Altenkirchen (Westerwald)	1	Berlin-Tiergarten
9	Altmarkkreis Salzwedel	1	Berlin-Treptow
8	Altötting	1	Berlin-Wedding
6	Alzey-Worms / Worms, Stadt	1	Berlin-Weißensee
8	Amberg, Stadt / Amberg-Sulzbach	1	Berlin-Wilmersdorf
7	Ammerland	1	Berlin-Zehlendorf
9	Anhalt-Zerbst	8	Bernburg
3	Annaberg	9	Bernkastel-Wittlich
8	Ansbach, Stadt / Ansbach	7	Biberach
6	Aschaffenburg, Stadt / Aschaffenburg	1	Bielefeld, Stadt
6	Aschersleben-Staßfurt	7	Birkenfeld
6	Aue-Schwarzenberg	9	Bitburg-Prüm
6	Augsburg	8	Bitterfeld / Dessau, Stadt
5	Augsburg, Stadt	2	Böblingen
6	Aurich / Emden, Stadt	1*	Bochum, Stadt
7	Bad Doberan	6	Bodenseekreis
3	Bad Dürkheim / Neustadt an der Weinstraße, Stadt	1	Bonn, Stadt
9	Bad Kissingen	7	Bördekreis
6	Bad Kreuznach	6	Borken
8	Bad Tölz-Wolfratshausen	1*	Bottrop, Stadt
2	Baden-Baden, Stadt / Rastatt	4	Brandenburg an der Havel, Stadt / Potsdam- Mittelmark
6	Bamberg, Stadt / Bamberg	5	Braunschweig, Stadt
4	Barnim	6	Breisgau-Hochschwarzwald
6	Bautzen	1	Bremen, Stadt
8	Bayreuth, Stadt / Bayreuth	5	Bremerhaven, Stadt
8	Berchtesgadener Land	7	Burgenlandkreis
2	Bergstraße	6	Calw
1	Berlin-Charlottenburg	8	Celle
1	Berlin-Friedrichshain	7	Cham
1	Berlin-Hellersdorf	1	Chemnitz-Stadt
1	Berlin-Hohenschönhausen	2	Chemnitzer Land
1	Berlin-Köpenick	7	Cloppenburg
1	Berlin-Kreuzberg	6	Coburg, Stadt / Coburg
1	Berlin-Lichtenberg	7	Cochem-Zell
1	Berlin-Marzahn	6	Coesfeld
1	Berlin-Mitte	5	Cottbus/Chosebusz, Stadt
1	Berlin-Neukölln	7	Cuxhaven
1	Berlin-Pankow	3	Dachau

* Ruhrgebiet (siehe Anlage 3.2)

Quelle: Bundesamt für Bauwesen und Raumordnung (BBR), ehemals BfLR

Anmerkung: Planungsbereiche sind die kreisfreie Stadt, der Landkreis oder die Kreisregion im Sinne der Zuordnung des BBR

Zuordnung der Planungsbereiche zu den Kreistypen des BBR vom 8. Juli 1997

Anlage 3.1
der Bedarfsplanungs-
richtlinie Ärzte
Blatt 2

Kreis- typ	Planungsbereich	Kreis- typ	Planungsbereich
4	Dahme-Spreewald	5	Freiburg im Breisgau, Stadt
1	Darmstadt, Stadt	3	Freising
2	Darmstadt-Dieburg	7	Freudenstadt
9	Daun	9	Freyung-Grafenau
8	Deggendorf	6	Friesland / Wilhelmshaven, Stadt
4	Delitzsch	8	Fulda
4	Delmenhorst, Stadt / Diepholz	2	Fürstenfeldbruck
9	Demmin	2	Fürth
8	Dessau, Stadt / Bitterfeld	1	Fürth, Stadt
4	Diepholz / Delmenhorst, Stadt	9	Garmisch-Partenkirchen
7	Dillingen an der Donau	1*	Gelsenkirchen, Stadt
9	Dingolfing-Landau	5	Gera, Stadt
9	Dithmarschen	3	Germersheim
3	Döbeln	6	Gießen
7	Donau-Ries	7	Gifhorn
7	Donnersbergkreis	2	Göppingen
1*	Dortmund, Stadt	7	Görlitz, Stadt / Niederschlesischer Oberlausitzkreis
1	Dresden, Stadt	6	Goslar
1*	Duisburg, Stadt	6	Gotha
3	Düren	6	Göttingen
1	Düsseldorf, Stadt	8	Grafschaft Bentheim
3	Ebersberg	9	Greifswald, Hansestadt / Ostvorpommern
8	Eichsfeld	6	Greiz
7	Eichstätt	2	Groß-Gerau
7	Elbe-Elster	6	Günzburg
6	Emden, Stadt / Aurich	7	Güstrow
6	Emmendingen	2	Gütersloh
8	Emsland	1*	Hagen, Stadt
2*	Ennepe-Ruhr-Kreis	7	Halberstadt
6	Enzkreis	5	Halle/Saale, Stadt
4	Erding	1	Hamburg, Freie und Hansestadt
2	Erftkreis	6	Hameln-Pyrmont
5	Erfurt, Stadt	1*	Hamm, Stadt
1	Erlangen, Stadt	3	Hannover
3	Erlangen-Höchstadt	1	Hannover, Landeshauptstadt
1*	Essen, Stadt	3	Harburg
2	Esslingen	9	Haßberge
4	Euskirchen	4	Havelland
8	Flensburg, Stadt / Schleswig-Flensburg	1	Heidelberg, Stadt
6	Forchheim	6	Heidenheim
2	Frankenthal (Pfalz), Stadt / Speyer, Stadt / Ludwigshafen	6	Heilbronn
1	Frankfurt am Main, Stadt	5	Heilbronn, Stadt
4	Frankfurt/Oder, Stadt / Oder-Spree	2	Heinsberg
3	Freiburg	6	Helmstedt

* Ruhrgebiet (siehe Anlage 3.2)

Quelle: Bundesamt für Bauwesen und Raumordnung (BBR), ehemals BfLR

Anmerkung: Planungsbereiche sind die kreisfreie Stadt, der Landkreis oder die Kreisregion im Sinne der Zuordnung des BBR

Zuordnung der Planungsbereiche zu den Kreistypen des BBR vom 8. Juli 1997

Anlage 3.1
der Bedarfsplanungs-
richtlinie Ärzte
Blatt 3

Kreis- typ	Planungsbereich	Kreis- typ	Planungsbereich
2	Herford	1	Leipzig, Stadt
1*	Herne, Stadt	3	Leipziger Land
8	Hersfeld-Rotenburg	1	Leverkusen, Stadt
4	Herzogtum Lauenburg	7	Lichtenfels
9	Hildburghausen	6	Limburg-Weilburg
6	Hildesheim	8	Lindau (Bodensee)
7	Hochsauerlandkreis	3	Lippe
2	Hochtaunuskreis	6	Löbau-Zittau
8	Hof, Stadt / Hof	6	Lörrach
7	Hohenlohekreis	5	Lübeck, Hansestadt
7	Holzminden	9	Lüchow-Dannenberg
7	Höxter	2	Ludwigsburg
6	Hoyerswerda, Stadt / Kamenz	2	Ludwigshafen / Frankenthal (Pfalz), Stadt / Speyer, Stadt
7	Ilm-Kreis		
5	Ingolstadt, Stadt	1	Ludwigshafen am Rhein, Stadt
5	Jena, Stadt	9	Ludwigslust
7	Jerichower Land	8	Lüneburg
6	Kaiserslautern	5	Magdeburg, Landeshauptstadt
5	Kaiserslautern, Stadt	3	Main-Kinzig-Kreis
6	Kamenz / Hoyerswerda, Stadt	7	Main-Spessart
2	Karlsruhe	7	Main-Tauber-Kreis
1	Karlsruhe, Stadt	2	Main-Taunus-Kreis
6	Kassel	5	Mainz, Stadt
5	Kassel, Stadt	6	Mainz-Bingen
8	Kaufbeuren, Stadt / Ostallgäu	1	Mannheim, Universitätsstadt
7	Kelheim	6	Mansfelder Land
8	Kempten (Allgäu), Stadt / Oberallgäu	6	Marburg-Biedenkopf
5	Kiel, Landeshauptstadt	4	Märkisch-Oderland
7	Kitzingen	2	Märkischer Kreis
3	Kleve	6	Mayen-Koblenz
5	Koblenz, Stadt	9	Mecklenburg-Strelitz / Neubrandenburg, Stadt
1	Köln, Stadt		
6	Konstanz	3	Meißen
8	Köthen	7	Memmingen, Stadt / Unterallgäu
1	Krefeld, Stadt	6	Merseburg-Querfurt
7	Kronach	3	Merzig-Wadern
8	Kulmbach	2	Mettmann
7	Kusel	8	Miesbach
9	Kyffhäuserkreis	6	Miltenberg
6	Lahn-Dill-Kreis	3	Minden-Lübbecke
3	Landau in der Pfalz, Stadt / Südliche Wein- straße	3	Mittlerer Erzgebirgskreis
		3	Mittweida
4	Landsberg am Lech	1	Mönchengladbach, Stadt
8	Landshut, Stadt / Landshut	8	Mühldorf am Inn
7	Leer	4	Muldentalkreis

* Ruhrgebiet (siehe Anlage 3.2)

Quelle: Bundesamt für Bauwesen und Raumordnung (BBR), ehemals BfLR

Anmerkung: Planungsbereiche sind die kreisfreie Stadt, der Landkreis oder die Kreisregion im Sinne der Zuordnung des BBR

Zuordnung der Planungsbereiche zu den Kreistypen des BBR vom 8. Juli 1997

Anlage 3.1
der Bedarfsplanungs-
richtlinie Ärzte
Blatt 4

Kreis- typ	Planungsbereich	Kreis- typ	Planungsbereich
1*	Mülheim an der Ruhr, Stadt	6	Osnabrück
2	München	5	Osnabrück, Stadt
1	München, Landeshauptstadt	6	Ostalbkreis
5	Münster, Stadt	8	Ostallgäu / Kaufbeuren, Stadt
9	Müritz	3	Osterholz
4	Neckar-Odenwald-Kreis	7	Osterode am Harz
6	Neu-Ulm	7	Ostholstein
9	Neubrandenburg, Stadt / Mecklenburg- Strelitz	9	Ostprignitz-Ruppin
7	Neuburg-Schrobenhausen	9	Ostvorpommern / Greifswald, Hansestadt
7	Neumarkt in der Oberpfalz.	6	Paderborn
6	Neumünster, Stadt / Rendsburg-Eckernförde	9	Parchim
2	Neunkirchen	8	Passau, Stadt / Passau
2	Neuss	6	Peine
9	Neustadt an der Aisch-Bad Windsheim	7	Pfaffenhofen an der Ilm
9	Neustadt an der Waldnaab / Weiden in der Oberpfalz, Stadt	5	Pforzheim, Stadt
3	Neustadt an der Weinstraße, Stadt / Bad Dürkheim	2	Pinneberg
6	Neuwied	6	Pirmasens, Stadt / Zweibrücken, Stadt / Südwestpfalz
7	Niederschlesischer Oberlausitzkreis / Görlitz, Stadt	6	Plauen, Stadt / Vogtlandkreis
4	Nienburg (Weser)	7	Plön
9	Nordfriesland	1	Potsdam, Stadt
8	Nordhausen	4	Potsdam-Mittelmark / Brandenburg an der Havel, Stadt
9	Nordvorpommern / Stralsund, Hansestadt	9	Prignitz
8	Nordwestmecklenburg / Schwerin, Landes- hauptstadt / Wismar, Hansestadt	6	Quedlinburg
7	Northeim	2	Rastatt / Baden-Baden, Stadt
1	Nürnberg, Stadt	6	Ravensburg
3	Nürnberger Land	2*	Recklinghausen
8	Oberallgäu / Kempten (Allgäu), Stadt	9	Regen
2	Oberbergischer Kreis	7	Regensburg
1*	Oberhausen, Stadt	5	Regensburg, Stadt
4	Oberhavel	2	Rems-Murr-Kreis
7	Oberspreewald-Lausitz	1	Remscheid, Stadt
3	Odenwaldkreis	6	Rendsburg-Eckernförde / Neumünster, Stadt
4	Oder-Spree / Frankfurt/Oder, Stadt	6	Reutlingen
2	Offenbach	7	Rhein-Hunsrück-Kreis
1	Offenbach am Main, Stadt	6	Rhein-Lahn-Kreis
7	Ohrekreis	2	Rhein-Neckar-Kreis
7	Oldenburg	2	Rhein-Sieg-Kreis
5	Oldenburg (Oldenburg), Stadt	3	Rheingau-Taunus-Kreis
6	Olpe	2	Rheinisch-Bergischer Kreis
6	Ortenaukreis	9	Rhön-Grabfeld
		3	Riesa-Großenhain
		8	Rosenheim, Stadt / Rosenheim
		5	Rostock, Hansestadt

* Ruhrgebiet (siehe Anlage 3.2)

Quelle: Bundesamt für Bauwesen und Raumordnung (BBR), ehemals BfLR

Anmerkung: Planungsbereiche sind die kreisfreie Stadt, der Landkreis oder die Kreisregion im Sinne der Zuordnung des BBR

Zuordnung der Planungsbereiche zu den Kreistypen des BBR vom 8. Juli 1997

Anlage 3.1
der Bedarfsplanungs-
richtlinie Ärzte
Blatt 5

Kreis- typ	Planungsbereich	Kreis- typ	Planungsbereich
4	Rotenburg (Wümme)	3	Stormarn
3	Roth / Schwabach, Stadt	9	Stralsund, Hansestadt / Nordvorpommern
9	Rottal-Inn	8	Straubing, Stadt / Straubing-Bogen
6	Rottweil	1	Stuttgart, Landeshauptstadt
9	Rügen	3	Südliche Weinstraße / Landau in der Pfalz, Stadt
7	Saale-Holzland-Kreis	6	Südwestpfalz / Pirmasens, Stadt / Zweibrük- ken, Stadt
7	Saale-Orla-Kreis	8	Suhl, Stadt / Schmalkalden-Meiningen
7	Saalfeld-Rudolstadt	4	Teltow-Fläming
7	Saalkreis	9	Tirschenreuth
2	Saarlouis	4	Torgau-Oschatz
2	Saarpfalz-Kreis	8	Traunstein
3	Sächsische Schweiz	8	Trier, Stadt / Trier-Saarburg
5	Salzgitter, Stadt	6	Tübingen
7	Sangerhausen	6	Tuttlingen
3	Sankt Wendel	9	Uckermark
3	Schaumburg	9	Uecker-Randow
8	Schleswig-Flensburg / Flensburg, Stadt	9	Uelzen
8	Schmalkalden-Meiningen / Suhl, Stadt	5	Ulm, Universitätsstadt
6	Schönebeck	2*	Unna
3	Schwabach, Stadt / Roth	8	Unstrut-Hainich-Kreis
7	Schwäbisch Hall	7	Unterallgäu / Memmingen, Stadt
7	Schwalm-Eder-Kreis	7	Vechta
9	Schwandorf	3	Verden
6	Schwarzwald-Baar-Kreis	2	Viersen
8	Schweinfurt, Stadt / Schweinfurt	7	Vogelsbergkreis
8	Schwerin, Landeshauptstadt / Wismar, Hansestadt / Nordwestmecklenburg	6	Vogtlandkreis / Plauen, Stadt
3	Segeberg	7	Waldeck-Frankenberg
6	Siegen-Wittgenstein	7	Waldshut
7	Sigmaringen	6	Warendorf
6	Soest	8	Wartburgkreis
1	Solingen, Stadt	9	Weiden in der Oberpfalz, Stadt / Neustadt an der Waldnaab
9	Soltau-Fallingbostal	8	Weilheim-Schongau
7	Sömmerda	6	Weimar, Stadt / Weimarer Land
8	Sonneberg	9	Weißenburg-Gunzenhausen
2	Speyer, Stadt / Frankenthal (Pfalz), Stadt / Ludwigshafen	6	Weißenfels
7	Spree-Neiße	3	Weißeritzkreis
4	Stade	7	Wernigerode
1	Stadtverband Saarbrücken	7	Werra-Meißner-Kreis
3	Starnberg	2*	Wesel
8	Steinburg	7	Wesermarsch
6	Steinfurt	6	Westerwaldkreis
9	Stendal	3	Wetteraukreis
2	Stollberg		


* Ruhrgebiet (siehe Anlage 3.2)

Quelle: Bundesamt für Bauwesen und Raumordnung (BBR), ehemals BfLR

Anmerkung: Planungsbereiche sind die kreisfreie Stadt, der Landkreis oder die Kreisregion im Sinne der Zuordnung des BBR

Zuordnung der Planungsbereiche zu den Kreistypen des BBR vom 8. Juli 1997

Anlage 3.1
der Bedarfsplanungs-
richtlinie Ärzte
Blatt 6

Kreis- typ	Planungsbereich	Kreis- typ	Planungsbereich
1	Wiesbaden, Landeshauptstadt		
6	Wilhelmshaven, Stadt / Friesland		
8	Wismar, Hansestadt / Schwerin, Landes- hauptstadt / Nordwestmecklenburg		
9	Wittenberg		
7	Wittmund		
6	Wolfenbüttel		
5	Wolfsburg, Stadt		
6	Worms, Stadt / Alzey-Worms		
8	Wunsiedel im Fichtelgebirge		
1	Wuppertal, Stadt		
6	Würzburg		
5	Würzburg, Stadt		
6	Zollernalbkreis		
6	Zweibrücken, Stadt / Pirmasens, Stadt / Südwestpfalz		
5	Zwickau, Stadt		
6	Zwickauer Land		
			

* Ruhrgebiet (siehe Anlage 3.2)

Quelle: Bundesamt für Bauwesen und Raumordnung (BBR), ehemals BfLR

Anmerkung: Planungsbereiche sind die kreisfreie Stadt, der Landkreis oder die Kreisregion im Sinne der Zuordnung des BBR

 **Verzeichnis der zur Sonderregion der Kategorie 10
zuzuordnenden Städte und Landkreise**



Ruhrgebiet:

Bochum	Kreis Unna
Dortmund	Ennepe-Ruhr-Kreis
Hagen	Kreis Recklinghausen
Hamm	Duisburg
Herne	Essen
Bottrop	Mühlheim
Gelsenkirchen	Oberhausen
	Kreis Wesel

Es gilt die Anlage 3.2 der Bedarfsplanungs-Richtlinien-Ärzte in der Fassung vom 17. Dezember 1993.

タイプ 4 確定のための計画表/給付度の計算

保険医協会: []

郡/計画地域¹⁾: []計画地域の住民²⁾: []

医師グループ ³⁾	一般比率 ⁴⁾ 住民/医師	給付度 ⁵⁾ (比例 数) 計算上の割当 =100.0 数	給付過剰 ⁶⁾ 限 界 計算上の割当 +10.0% 数	調査指定日の 医師 ⁷⁾ 数	勤務医 ⁸⁾ 数	家庭医/専門医 算入 ⁹⁾ 数	給付状態 ¹⁰⁾	
							医師合計(4列 から6列) 数	給付度 %
0	1	2	3	4	5	6	7	8
家庭医	2 035							
麻酔科医	114 062							
眼科医	23 195							
外科医	48 046							
婦人科医	13 589							
耳鼻咽喉科医	35 403							
皮膚科医	51 742							
内科医	9 214							
小児科医	24 460							
神経科医	40 767							
整形外科医	30 575							
精神療法士 ¹¹⁾	15 692							
放射線科医	67 265							
泌尿器科医	53 812							

解説:

(1) 連邦国土建設整備計画に対する連邦官庁の区分

(2) 計画地域の住民の

(3) 需要計画-指針No.12による医師グループ

(4) 総ての同じ地域タイプの住民総数を 1990.12.31.の保険医/契約医の総数で割ったもの

(5) 現在の住民数を一般比例数で割ったもの; 0.1単位で端数切り上げ

(6) 現在の住民数に1.1を乗じ、一般比例数で割ったもの;0.1単位で端数切り上げ

(7) 指定日の医師: a) 契約医
b) 施設の医師(社会法典V § 311(2))
c) 病院-専門外来の医師

(8) § 32bによる勤務医、開業認可規則 § 16b (1)4文と関連して、1993.2.1.から1997.6.3.

(9) 相互算入の可能性、需要計画-指針Nos 16及び17によるファクター0.8

(10) 一般比例数に実在医師数と100を乗じ、実在住民数で割る;小数点2桁目を丸めて1桁にする; 0.05→0.1

(11) 精神療法士の行: 列4はAnlage 2.4 の列11から、非雇用医師を除く。列7はAnlage 2.4 の列11から。列8はAnlage 2.4 の列12から。封鎖された計画地域における開業認可の可能性はAnlage 2.4のれう13及び列14を見よ。

タイプ 5 確定のための計画表/給付度の計算								
保険医協会: []				郡/計画地域 ¹⁾ : []				
計画地域の住民 ²⁾ : []								
医師グループ ³⁾	一般比率 ⁴⁾ 住民/医師	給付度 ⁵⁾ (比例 数) 計算上の割当 =100.0 数	給付過剰 ⁶⁾ 限 界 計算上の割当 +10.0% 数	調査指定日の 医師 ⁷⁾ 数	勤務医 ⁸⁾ 数	家庭医/専門医 算入 ⁹⁾ 数	給付状態 ¹⁰⁾	
							医師合計(4列 から6列) 数	給付度 %
0	1	2	3	4	5	6	7	8
家庭医	2 117							
麻酔科医	18 383							
眼科医	11 017							
外科医	21 008							
婦人科医	6 711							
耳鼻咽喉科医	16 419							
皮膚科医	16 996							
内科医	3 688							
小児科医	12 860							
神経科医	11 909							
整形外科医	13 009							
精神療法士 ¹¹⁾	3 203							
放射線科医	24 333							
泌尿器科医	26 017							

解説:

(1) 連邦国土建設整備計画に対する連邦官庁の区分

(2) 計画地域の住民の

(3) 需要計画-指針No.12による医師グループ

(4) 総ての同じ地域タイプの住民総数を 1990.12.31.の保険医/契約医の総数で割ったもの

(5) 現在の住民数を一般比例数で割ったもの; 0.1単位で端数切り上げ

(6) 現在の住民数に1.1を乗じ、一般比例数で割ったもの;0.1単位で端数切り上げ

(7) 指定日の医師: a) 契約医
b) 施設の医師(社会法典V § 311(2))
c) 病院-専門外来の医師

(8) § 32bによる勤務医、開業認可規則 § 16b (1)4文と関連して、1993.2.1.から1997.6.3.

(9) 相互算入の可能性、需要計画-指針Nos 16及び17によるファクター0.8

(10) 一般比例数に実在医師数と100を乗じ、実在住民数で割る;小数点2桁目を丸めて1桁にする; 0.05→0.1

(11) 精神療法士の行: 列4はAnlage 2.4 の列11から、非雇用医師を除く。列7はAnlage 2.4 の列11から。列8はAnlage 2.4 の列12から。封鎖された計画地域における開業認可の可能性はAnlage 2.4のれう13及び列14を見よ。

タイプ 6 確定のための計画表/給付度の計算

保険医協会: []

郡/計画地域¹⁾: []計画地域の住民²⁾: []

医師グループ ³⁾	一般比率 ⁴⁾ 住民/医師	給付度 ⁵⁾ (比例 数) 計算上の割当 =100.0 数	給付過剰 ⁶⁾ 限 界 計算上の割当 +10.0% 数	調査指定日の 医師 ⁷⁾ 数	勤務医 ⁸⁾ 数	家庭医/専門医 算入 ⁹⁾ 数	給付状態 ¹⁰⁾	
							医師合計(4列 から6列) 数	給付度 %
0	1	2	3	4	5	6	7	8
家庭医	1 971							
麻酔科医	63 546							
眼科医	22 154							
外科医	46 649							
婦人科医	12 525							
耳鼻咽喉科医	34 822							
皮膚科医	41 069							
内科医	7 844							
小児科医	20 399							
神経科医	28 883							
整形外科医	26 358							
精神療法士 ¹¹⁾	8 389							
放射線科医	82 413							
泌尿器科医	52 604							

解説:

(1) 連邦国土建設整備計画に対する連邦官庁の区分

(2) 計画地域の住民の

(3) 需要計画-指針No.12による医師グループ

(4) 総ての同じ地域タイプの住民総数を 1990.12.31.の保険医/契約医の総数で割ったもの

(5) 現在の住民数を一般比例数で割ったもの; 0.1単位で端数切り上げ

(6) 現在の住民数に1.1を乗じ、一般比例数で割ったもの;0.1単位で端数切り上げ

(7) 指定日の医師: a) 契約医
b) 施設の医師(社会法典V § 311(2))
c) 病院-専門外来の医師

(8) § 32bによる勤務医、開業認可規則 § 16b (1)4文と関連して、1993.2.1.から1997.6.3.

(9) 相互算入の可能性、需要計画-指針Nos 16及び17によるファクター0.8

(10) 一般比例数に実在医師数と100を乗じ、実在住民数で割る;小数点2桁目を丸めて1桁にする; 0.05→0.1

(11) 精神療法士の行: 列4はAnlage 2.4 の列11から、非雇用医師を除く。列7はAnlage 2.4 の列11から。列8はAnlage 2.4 の列12から。封鎖された計画地域における開業認可の可能性はAnlage 2.4のれう13及び列14を見よ。

タイプ7 確定のための計画表/給付度の計算

保険医協会: []

郡/計画地域¹⁾: []計画地域の住民²⁾: []

医師グループ ³⁾	一般比率 ⁴⁾ 住民/医師	給付度 ⁵⁾ (比例 数) 計算上の割当 =100.0 数	給付過剰 ⁶⁾ 限 界 計算上の割当 +10.0% 数	調査指定日の 医師 ⁷⁾ 数	勤務医 ⁸⁾ 数	家庭医/専門医 算入 ⁹⁾ 数	給付状態 ¹⁰⁾	
							医師合計(4列 から6列) 数	給付度 %
0	1	2	3	4	5	6	7	8
家庭医	1 865							
麻酔科医	117 612							
眼科医	25 778							
外科医	62 036							
婦人科医	14 701							
耳鼻咽喉科医	42 129							
皮膚科医	55 894							
内科医	9 992							
小児科医	27 809							
神経科医	47 439							
整形外科医	34 214							
精神療法士 ¹¹⁾	16 615							
放射線科医	156 813							
泌尿器科医	69 695							

解説:

(1) 連邦国土建設整備計画に対する連邦官庁の区分

(2) 計画地域の住民の

(3) 需要計画-指針No.12による医師グループ

(4) 総ての同じ地域タイプの住民総数を 1990.12.31.の保険医/契約医の総数で割ったもの

(5) 現在の住民数を一般比例数で割ったもの; 0.1単位で端数切り上げ

(6) 現在の住民数に1.1を乗じ、一般比例数で割ったもの; 0.1単位で端数切り上げ

(7) 指定日の医師: a) 契約医
b) 施設の医師(社会法典V § 311(2))
c) 病院-専門外来の医師

(8) § 32bによる勤務医、開業認可規則 § 16b (1)4文と関連して、1993.2.1.から1997.6.3.

(9) 相互算入の可能性、需要計画-指針Nos 16及び17によるファクター0.8

(10) 一般比例数に実在医師数と100を乗じ、実在住民数で割る; 小数点2桁目を丸めて1桁にする; 0.05→0.1

(11) 精神療法士の行: 列4はAnlage 2.4 の列11から、非雇用医師を除く。列7はAnlage 2.4 の列11から。列8はAnlage 2.4 の列12から。封鎖された計画地域における開業認可の可能性はAnlage 2.4のれう13及び列14を見よ。

タイプ 8 確定のための計画表/給付度の計算								
保険医協会: []				郡/計画地域 ¹⁾ : []				
計画地域の住民 ²⁾ : []								
医師グループ ³⁾	一般比率 ⁴⁾ 住民/医師	給付度 ⁵⁾ (比例数) 計算上の割当 =100.0 数	給付過剰 ⁶⁾ 限界 計算上の割当 +10.0% 数	調査指定日の 医師 ⁷⁾ 数	勤務医 ⁸⁾ 数	家庭医/専門医 算入 ⁹⁾ 数	給付状態 ¹⁰⁾	
							医師合計(4列 から6列) 数	給付度 %
0	1	2	3	4	5	6	7	8
家庭医	1 769							
麻酔科医	53 399							
眼科医	19 639							
外科医	44 650							
婦人科医	10 930							
耳鼻咽喉科医	28 859							
皮膚科医	35 586							
内科医	6 704							
小児科医	20 489							
神経科医	30 339							
整形外科医	20 313							
精神療法士 ¹¹⁾	10 338							
放射線科医	60 678							
泌尿器科医	43 026							

解説:

(1) 連邦国土建設整備計画に対する連邦官庁の区分

(2) 計画地域の住民の

(3) 需要計画-指針No.12による医師グループ

(4) 総ての同じ地域タイプの住民総数を 1990.12.31.の保険医/契約医の総数で割ったもの

(5) 現在の住民数を一般比例数で割ったもの; 0.1単位で端数切り上げ

(6) 現在の住民数に1.1を乗じ、一般比例数で割ったもの;0.1単位で端数切り上げ

(7) 指定日の医師: a) 契約医
b) 施設の医師(社会法典V § 311(2))
c) 病院-専門外来の医師

(8) § 32bによる勤務医、開業認可規則 § 16b (1)4文と関連して、1993.2.1.から1997.6.3.

(9) 相互算入の可能性、需要計画-指針Nos 16及び17によるファクター0.8

(10) 一般比例数に実在医師数と100を乗じ、実在住民数で割る;小数点2桁目を丸めて1桁にする; 0.05→0.1

(11) 精神療法士の行: 列4はAnlage 2.4 の列11から、非雇用医師を除く。列7はAnlage 2.4 の列11から。列8はAnlage 2.4 の列12から。封鎖された計画地域における開業認可の可能性はAnlage 2.4のれう13及び列14を見よ。

タイプ 9 確定のための計画表/給付度の計算								
保険医協会: []			郡/計画地域 ¹⁾ : []					
計画地域の住民 ²⁾ : []								
医師グループ ³⁾	一般比率 ⁴⁾ 住民/医師	給付度 ⁵⁾ (比例数) 計算上の割当 = 100.0 数	給付過剰 ⁶⁾ 限界 計算上の割当 +10.0% 数	調査指定日の 医師 ⁷⁾ 数	勤務医 ⁸⁾ 数	家庭医/専門医 算入 ⁹⁾ 数	給付状態 ¹⁰⁾	
							医師合計(4列 から6列) 数	給付度 %
0	1	2	3	4	5	6	7	8
家庭医	1 674							
麻酔科医	137 442							
眼科医	25 196							
外科医	48 592							
婦人科医	13 697							
耳鼻咽喉科医	37 794							
皮膚科医	60 026							
内科医	8 912							
小児科医	26 505							
神経科医	46 384							
整形外科医	31 398							
精神療法士 ¹¹⁾	23 106							
放射線科医	136 058							
泌尿器科医	55 159							

解説:

(1) 連邦国土建設整備計画に対する連邦官庁の区分

(2) 計画地域の住民の

(3) 需要計画-指針No.12による医師グループ

(4) 総ての同じ地域タイプの住民総数を 1990.12.31.の保険医/契約医の総数で割ったもの

(5) 現在の住民数を一般比例数で割ったもの; 0.1単位で端数切り上げ

(6) 現在の住民数に1.1を乗じ、一般比例数で割ったもの;0.1単位で端数切り上げ

(7) 指定日の医師:

- a) 契約医
- b) 施設の医師(社会法典V § 311(2))
- c) 病院-専門外来の医師

(8) § 32bによる勤務医、開業認可規則 § 16b (1)4文と関連して、1993.2.1.から1997.6.3.

(9) 相互算入の可能性、需要計画-指針Nos 16及び17によるファクター0.8

(10) 一般比例数に実在医師数と100を乗じ、実在住民数で割る;小数点2桁目を丸めて1桁にする; 0.05→0.1

(11) 精神療法士の行: 列4はAnlage 2.4 の列11から、非雇用医師を除く。列7はAnlage 2.4 の列11から。列8はAnlage 2.4 の列12から。封鎖された計画地域における開業認可の可能性はAnlage 2.4のれう13及び列14を見よ。

タイプ 10 確定のための計画表/給付度の計算								
保険医協会： []				郡/計画地域 ¹⁾ ： []				
計画地域の住民 ²⁾ ： []								
医師グループ ³⁾	一般比率 ⁴⁾ 住民/医師	給付度 ⁵⁾ (比例 数) 計算上の割当 =100.0 数	給付過剰 ⁶⁾ 限 界 計算上の割当 +10.0% 数	調査指定日の 医師 ⁷⁾ 数	勤務医 ⁸⁾ 数	家庭医/専門医 算入 ⁹⁾ 数	給付状態 ¹⁰⁾	
							医師合計(4列 から6列) 数	給付度 %
0	1	2	3	4	5	6	7	8
家庭医	2 968							
麻酔科医	58 218							
眼科医	20 440							
外科医	34 591							
婦人科医	10 686							
耳鼻咽喉科医	25 334							
皮膚科医	35 736							
内科医	5 790							
小児科医	19 986							
神経科医	31 373							
整形外科医	22 578							
精神療法士 ¹¹⁾	8 743							
放射線科医	51 392							
泌尿器科医	37 215							

解説:

(1) 連邦国土建設整備計画に対する連邦官庁の区分

(2) 計画地域の住民の

(3) 需要計画-指針No.12による医師グループ

(4) 総ての同じ地域タイプの住民総数を 1990.12.31.の保険医/契約医の総数で割ったもの

(5) 現在の住民数を一般比例数で割ったもの; 0.1単位で端数切り上げ

(6) 現在の住民数に1.1を乗じ、一般比例数で割ったもの;0.1単位で端数切り上げ

(7) 指定日の医師: a) 契約医
b) 施設の医師(社会法典V § 311(2))
c) 病院-専門外来の医師

(8) § 32bによる勤務医、開業認可規則 § 16b (1)4文と関連して、1993.2.1.から1997.6.3.

(9) 相互算入の可能性、需要計画-指針Nos 16及び17によるファクター0.8

(10) 一般比例数に実在医師数と100を乗じ、実在住民数で割る;小数点2桁目を丸めて1桁にする; 0.05→0.1

(11) 精神療法士の行: 列4はAnlage 2.4 の列11から、非雇用医師を除く。列7はAnlage 2.4 の列11から。列8はAnlage 2.4 の列12から。封鎖された計画地域における開業認可の可能性はAnlage 2.4のれう13及び列14を見よ。

第4章 § 19 の Anlage 5

使用した公式のリスト

【次頁にこの内容を理解しやすいように書き直した】

1. 一般比例数（全国平均 AVZ）は、地域研究及び地域開発計画の連邦研究所（BfLR）により、または建築及び地域開発の連邦官庁（BBR）によって規定された行政区域型に対して、1990年12月31日における特定の行政地域区分に属する総ての行政地域の住民合計数（ E_{90} ）及び保険／契約医数（ A_{90} ）から、医師グループ【専門医】別に連邦統一の指数として設定した。

$$AVZ = \frac{E_{90}}{A_{90}}$$

2. 一計画地域内における供給不足の有無を確認するために、各医師グループの計画医師数 Soll-Zahl ($AZ_{100\%}$) を、計画地域の最新住民数（ E_{akt} ）及び一般比例数（全国平均 AVZ）から指数として決定する

$$AVZ_{100\%} = \frac{E_{akt}}{AVZ}$$

3. 供給過剰(110%)の境界を超える医師数(AZ_{Grenze})は、最新の住民数(E_{akt})に係数 1.1 を掛けて一般比例数（全国平均 AVZ）で割る。

$$AZ_{Grenze} = \frac{E_{akt} \times 1.1}{AVZ}$$

4. 供給度($VG\%$)は、施行日における住民－医師－割合の最新の状況を（－1990年と比較して－）示すと同時に、個々の計画地域の連邦平均との差異も示す。その計算は、AVZ に最新の医師数(A_{akt})と係数 100 を乗じ、最新の住民数(E_{akt})で割る。割り算の結果を－小数点以下 2 桁で丸めて－小数点以下 1 桁にしたのが供給度($VG\%$)である。

$$VG\% = \frac{AVZ \times A_{akt} \times 100}{E_{akt}}$$

1993年12月17日版の需要計画－指針－医師の Anlage 5 が効力を有する

メモ： AVZ 一般比率（全国平均）

E_{90} 1990年12月31日における住民数

A_{90} 1990年12月31日における医師数

Soll-Zahl ($AZ_{100\%}$) 計画医師数、あるべき医師数

E_{akt} 最新の住民数

AZ_{Grenze} 供給過剰となる境界の医師数

A_{akt} 最新の医師数

$VG\%$ 供給度

第4章 § 19 の Anlage 5 使用した公式のリスト

【以下は前頁の計算方法を理解しやすいように
解説的に書き直したものである】

【ドイツ全土が人口密度と都市型、農村型の観点から 10 種類の地域区分（タイプ）に分類されている。例えば人口密度の高いベルリンやミュンヘンなどは分類 1 に属する。また、人口密度が低く農村型であるアルプスの地域は分類 9 となっている。

以下の公式は、専門医別に、1990 年 12 月 31 日の住民数と医師数を基礎データとして計算し、医師の供給が過剰であるか否かを調べるためのものである。過剰になっていれば新規の開業は許可されない。】

1.

一般比例数（全国平均） = 1990 年 12 月 31 日の住民数（ある特定の地域区分（タイプ）の地域に住む住民総数） ÷ 1990 年 12 月 31 日の医師数（同上の地域の特定の専門医の総数）

つまり、1990 年当時の専門医 1 人当たりの住民数ということになる。

2.

計画医師数（100%の場合） = 最新の住民数 ÷ 上記一般比例数（全国平均）

つまり、1990 年当時の割合を確保するには、これだけの医師数が必要となる。

3.

供給過剰となる医師数 = 最新の住民数 × 1.1 ÷ 上記一般比例数（全国平均）

100%でなく、110%をもって供給過剰の境界線としている。これを超えていると新規開業は認可されない。

4.

供給度 = 上記一般比例数（全国平均） × 最新の医師数 × 100 ÷ 最新の住民数